

「リスクの語源は、 勇気を持って試みる」

やまさき のぶよし


山崎 敦義 氏

株式会社 TBM 代表取締役 CEO

日本の技術で世界中に雇用を生み、社会に貢献することを目指して、山崎さんが石灰石を主成分とする革新的新素材、LIMEX（ライメックス）および LIMEX 製品の開発、製造、販売のための取組を始めたのは、約 10 年前のことでした。

それまでの経緯として中学校を卒業後、大工の見習いから社会人をスタートし、20 歳で中古車販売業を起業するまで、経験を積み重ねてきた中で「昔話については熱く語る現場の先輩方が、今のことについてはなかなか元気に語らない」ことに気づきました。「まだまだ大きな挑戦をしていきたいと思うなかで、10 年後に自分も同じようになっていくことが想像できた」「大企業に勤めることは 100% 無理だけれども大きな会社を創ることであれば、可能性が 1% でもあるんじゃないか」そんな思いが最初の起業のきっかけとなりました。

その後、複数の事業の立ち上げに携わり、紆余曲折ありながらも経営者として生き残り、事業を継続できていた 30 歳の時に、知人経営者に誘われ、ヨーロッパを周遊します。「日本では、新しくおしゃれで豪華なものが評価されていた」と一定の価値観の中で事業をしていたことに衝撃を受けました。ヨーロッパで、文化や古いものを愛でる良さを感じ、「起業して 10 年、残りの人生について逆算し、この先 10 年、20 年どんなことをやり遂げられたらよいかを考えた」そして「平和で自由な環境でやらせてもらっている」と感謝し、「何百年も生きることにはできないが、何百年と挑戦し続ける企業の礎をつくる」と決めました。

- 
- ・大阪府岸和田市育ち
 - ・20 歳の時に地元で中古車販売業をスタートし、その後、建築関係など複数の事業に携わる
 - ・30 歳の時に訪れたヨーロッパで後世に残り続ける建築に感銘を受ける
 - ・時代を超えて挑戦し続ける企業を興したい、そんな思いから株式会社 TBM を創立
 - ・いくつもの困難を乗り越えた今、LIMEX の国内工場、海外展開を軌道に乗せるため日々努力を続ける

3つの誓い。世界中で挑戦する、 世の中に役立つ、1兆円事業を興す

3つの誓いを経営の指針に据えて株式会社TBMを創設し、ほどなくして出会ったのが、ストーン（石灰石）ペーパーでした。名だたる企業からもストーンペーパーは良い反応を得ますが、ストーンペーパーには重い、高い、品質が不安定という3つの課題がありました。「これを解決することができればすごい。輸入元である台湾に毎月通った」日本のお客様の声を届けても品質は改善されません。時代に呼応して大きく貢献できるにも関わらず、10年間特許申請がなく、新しいチャレンジがなされていない事実愕然とします。そして、後に取締役会長となる角祐一郎さんとの出会いを経て、2010年にストーンペーパーとは製法が全く異なる自社での素材開発（LIMEX）をスタートさせます。

試作の段階毎にテストを行うにも他社の実機が数カ月間、借りられないなどいくつもの困難に直面します。「見て触ってよしと思うまで、自信を持って資金調達はできない」過去の事業での資金も尽きかけ、ぎりぎりの状況の中、サンプルが出来上がります。折しも時代はリーマンショック後、ベンチャーに新規の投資が集まらない時期でした。水資源の乏しい中東、中国を回ると「期待してくれただが『工場ができて製品ができたならもう一度来てくれ』と言われた」

そして、もう一人、後に最高顧問となる野田一夫さんとの出会いが奇跡を繋ぎます。良い出資者に巡り合う難しさを打ち明けると、勇気を持って試みてくれる人たちとの出会いに時間を費やすよう助言されます。資金の状況もいよいよだと思っていた時に、経済産業省から、イノベーション拠点立地推進事業の先端技術実証・評価設備整備費等補助金として採択されたとの連絡を受けます。「採択の連絡があった日は人生で一番泣いた」辞退の壁を乗り越え、2年以内の工場完成のために毎月の資金調達に奔走した末、宮城県白石市に世界に向けてLIMEXを届ける工場が竣工します。

「今、挑戦していることは創立当初の想定とは大きく異なる。一人一人の意思決定が重なって動き出した工場」壮絶な数年間も山崎さんにとっては3つの誓いのための通過点に過ぎないのかもしれませんが。



センパイからの助言

Q、製造業のベンチャーは、日本では起こしにくい。事業会社からの資金調達について意見を伺いたい。

A、事業会社からの出資は、シナジーがあって良いと思う。タイミングが大事。シリコンバレーにあるベンチャーを育てるプラットフォームに選ばれて行っている日本企業の人は、感度が高い。情熱と環境に熱い大企業のキーマンと出会い、夢を共有すること。

Q、座右の銘は？

A、「感謝」。いろんな人の24時間に想いを寄せる。成功しているけど幸せではない人もたくさん見てきた。逆もしかり。両方手に入れたい。一緒に感動できるかが大事な軸。

Q、LIMEXの技術力は、一言でいうとどこがすごいのか？

A、耐水性と耐久性があるという素材は他にもたくさんある。紙代替だけでなくプラスチック代替としてエコノミーとエコロジーを追及していく。